

令和 6 年度山梨県立図書館協力会活動報告

会長 竹田 泉

私たち山梨県立図書館協力会は、案内・配架整理、外国語絵本読み聞かせ、環境整備、代読サービス、修理・ブックコートなどのボランティア活動を通して利用者の皆様により良い環境、サービスを提供することを目的として、今年度も 4 月 12 日の総会を以て 80 名で活動開始し、総活動回数は 1,687 回となりました。

一昨年 5 月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけが 5 類となったことから活動の制限も緩和され、今までは実施できなかった自主企画研修として 6 月には講師に埜村和美氏を招いて「視覚障がい者の生活と読書」と題した講演会、9 月には市川三郷町立図書館の見学会を開催することができました。

各活動分野別の定例活動に加えて、11 月には協力会最大の行事である「第 9 回 贈りたい本の市」を甲府駅北口ペDESTリアンデッキで開催致しました。

協力会会員から実行委員を公募し 7 月から準備に取り掛かり、分担して県内の公立図書館へ献本収集のお願いをし、多くのご協力をいただきました。また、県立図書館利用者の皆様からも献本を頂き、収集冊数は 2,390 冊となりました。延べ 32 名の協力員が交代で会場設営、販売、片付けを行い、図書館スタッフの方々もご協力をして下さいました。

売上額は 70,700 円となり、全額を山梨県共同募金会、山日 YBS 厚生文化事業団、フードバンク山梨の三者に分割し寄付させていただきました。

当日、会場に足を運んで購入していただいた皆様、献本いただいた各図書館利用者の皆様にあらためて感謝申し上げます。

新年度、令和 7 年度が始まろうとしています。

コロナ禍で中止を余儀なくされた、他ボランティア組織の方との交流をはじめ、誰もが「参加してよかった」と感じられる充実した活動を展開して参ります。